

夕刊東北新報

本紙一ヶ月三十一日発行
郵税三錢一郵三錢
廣告料一行三錢
場所指定三錢増
無入石井
刊休無中
日新報社 東北白銀
電話七五七

社説

ことを充分に知る要があるであらう。

平局の電話加入費は今年から七十圓下落

今年からの加入者には福音 電話法案の改正で

平町議戦の皮切りとして、鎌田区では區民四十餘名が集合しての輿論を代表して委員數名が、佐藤岩次郎、鈴木光吉二氏へ立候補されたいと交渉した結果二氏も受諾するであらうとみられてゐる。

現行電話の加入設備費が七十七圓の引下げの部額は五百圓或は六百圓と餘加へられる事になる。これに高過ぎるがそれもこれによつて見ると永らく便宜がはなれた。

平信組合の内紛擴大す

新役員の内紛擴大す

平町信用組合は理事者の方から組合基金を利用して私腹を肥してゐる者があると云ふので内部に於て紛争を開いて補助金の支出復讐するのではないかと見られてゐる。

自動車の衝突

馬後足を折らる

鎌田町字窪田から自動車商會所有の乗合自動車運轉手齋藤七郎(二四)が運轉中十六日午前八時頃同町字上野の途内を疾走中前方より

待つ松ヶ岡の櫻

今年には去年よりも一層にぎやかにする

花曇り續きの平地方には日と春めき櫻も漸くふくらみ初めこの分ならば満開は例年より二三日早く二十日前後になるのではな

花曇り續きの平地方には日と春めき櫻も漸くふくらみ初めこの分ならば満開は例年より二三日早く二十日前後になるのではな

十六、八區

衛生區長決定

平町十六區(柳町)並に十八區(鎌田町)衛生區長並に世帯係は左の如く決定した

山野邊君に答ふ

高月臺生

君が書いたものと思ふ前号中静觀の一文を良く心を落ちつけて讀んで見給へ。

町當局は善者だ

江名學校問題益々紛糾

江名町上下カジロ部落民は今年度の町予算に從來支

町議の豫選會

鎌田町が皮切

来る五月の町議改選に就いて鎌田町では二十五日區長宅にこれが豫選會を開いた

受驗地こくの募漸く開く

募五百に對し

警中、警女、平商等の各中等校は急々二十七日午前九

混合したる情勢は到る所で前哨戦を演じてつづけるが平町議戦こそ實に大平町建設の準備行為であること

加入費の引下げで町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

町當局の横暴に憤慨し目下町當局を去り小名濱町に

(明日二面掲載)

◇日活時代映畫
金さん奉行

原作者 木戸一郎
監督者 渡邊邦男
主役 楠英二郎
實川延一郎
徳川良子
高瀬實



遠山金四郎は、徳川家直參金四郎と藝妓春駒とはお互金四郎の許に來つて歸宅をの旗本遠山金左衛門の妾腹の胸の中に美しい戀心がすゝめたが、金四郎はいつであつた。
腹黒き義母お静との間に不金四郎が遊人交際をするに和を生じ、ために家面白か至り神田の留五郎の身内とらず榮達なんぞ、酒と女になつてゐた。
日を送る金四郎の所業に遂或るとき留五郎が神田明神に父親の怒りを買ひ勘當さ參詣の歸途白蛇組の徒に襲はれた、その急に馳けついで彼を救つた度胸に深く感した留五郎は彼を後見者として一同に披露した。
浪人白旗權十郎の所業であつた。
再び旗本に列し南町奉行にやつた遠山金四郎に依つてこの事件は裁かれた。
地下に眠る春駒の靈もさぞかし微笑んだことであらう
近日平館に封切

西洋丸昇軒
電話四三九番
かの手に依つて非業の最後を遂げた。
それは容れざる戀に怒つた浪人白旗權十郎の所業であつた。
再び旗本に列し南町奉行にやつた遠山金四郎に依つてこの事件は裁かれた。
地下に眠る春駒の靈もさぞかし微笑んだことであらう
近日平館に封切

祝創刊

平町仲田町
駒場株式会社
電話四五六番

土木建築請負

合資 **丸山組**
丸山徳次郎
電話七四五番

公債株式現物賣買

鈴木彌米商店
平町大町一七

湯本町々會議員

渡邊長作

石城郡第二區校長會

植田町
金成金三

植田町
山崎登

石城郡第一區校長會

一本松電氣株式會社
小名濱營業所
齋藤兵衛

有限責任
平町信用組合

▽理想的な蒸氣洗濯!

洗濯物なら...
迅速! 丁寧! 確實を...
モットーにする!
驛前白銀町通りの
平ランドリー洗濯店へ

▽高級車貸切

小名濱 上遠野
入遠野 東白河郡
大原 平 行
...貸切乗合...
湯本驛前

高岡自動車部

電話五七番

入級學生靴景品附大特賣

◎御用命は... 一直線に大塚へ!
◇中學校... 通學靴
◇女學校... 通學靴
◇小學校... 通學靴
◆豊富に而も廉價に實用品を揃へて...
各學校御用 大塚支店
製靴部 運動具部
平町田町 電話七〇二番

回開館十五週年記念謝恩特別大興行

廿八日替四大名篇

◎日活作品 萬木香一 澤村春子
首賭商賣
武上は喰はねど高揚子...と天下を調歩する
西國浪人源之丞も生さんが爲め首賭商賣

◎日活作品 鳥羽陽之助 川上彌生
亂の森
千代田城築城繪圖を中心として奇怪事件

◎日活名作 竹久新 徳川良子 澤蘭子
波浮の港
日活專屬ソプラノ歌頭中屋幸子女史特演

◎松竹作品 市川右太衛門と一黨
かげろふ
顛履し行く大江戸の末期権門貴族のみを襲い
暴威を振い乍らも物欲に拘泥する事なき一代
の快傑兒
謝恩爲普通席金十錢 日活 平館